

平成26年度 奈良県環境県民フォーラム事業実績

1. フォーラムの運営

- 総会の開催（日程：平成26年4月22日（火） 場所：奈良県文化会館）
- 10人委員会の開催（5回開催）
- 各分科会の開催
エネルギー（7回開催） エコライフ（6回開催） 資源活用（6回開催）
自然環境（5回開催）

2. 主要事業

① 全体

- 機関紙「環境県民フォーラムだよ！り」の発行（年2回）
目的：フォーラムの存在の外部へのアピールとフォーラム会員内の情報共有
仕様：見開きページ A4版
部数：1,500部（34号） 2,000部（35号）
配布先：フォーラム会員、関係団体、公共機関、環境イベントでの配布など
- エコな～らライフ宣言（CO2ダイエット事業）
家庭での省エネ行動を推進するため、その実践宣言をホームページ等で募集
一定の宣言量に応じて樹を植え、削減したCO2を見える化し、温暖化防止にかかる
県民意識の高揚を図る。
・宣言数 50世帯 計3,840.5な～ら
- 環境パトロール出発式・環境の日街頭キャンペーンへの参加
目的：6月の環境月間における啓発事業として、県・市町村・県警察及び環境関係
団体等が一体となって「環境パトロール」及び「環境の日・街頭キャンペー
ン」を実施し、県民の環境保全意識の高揚を図る。
時期：平成26年6月10日（火）
場所：近鉄奈良駅前（奈良市）
参加機関・団体等
奈良県、奈良市、天理市、桜井市、王寺町、奈良県警察本部、不法投棄監視パト
ロール隊、奈良県環境県民フォーラム、奈良県地球温暖化防止活動センター、奈良県
ストップ温暖化推進員ほか

②エネルギー分科会

●エネルギー講演会の開催

御所市地域婦人団体連絡協議会の共催のもと、県民を対象に、環境にやさしいエコライフの提案及び情報提供等を実施し、温暖化問題への意識啓発を図った。

「暮らしとエネルギー -スマートな暮らしの取り組み方-」

日 程 平成26年11月27日(木)

場 所 御所市中央公民館

講 師 西田 三千男氏

参加者 45名

概 要

- ・エネルギーの現状を知ろう
- ・楽しく「省エネ」3つのポイント「こつこつ省エネ・ものぐさ省エネ・創エネで省エネ」
- ・我が家の災害時の備えは？「避難場所をどこに？・生活エネルギー三種の神器」

●エコクッキング教室の開催

環境にやさしいエコライフの提案と推進を目的に、2月の省エネ月間に先駆けて県民を対象としたエコクッキング教室を奈良友の会、生駒市環境基本計画推進会議(ECO-net生駒)、生駒市の協力により開催した。

日 程 平成27年1月15日(木)

場 所 南コミュニティセンターせせらぎ(生駒市)

参加者 22名

概 要 エコ講座

「今、家庭でできることは何？～ちょっとトクするエコな話～」

- ・生駒市環境基本計画推進会議(ECO-net生駒)より取組内容についてのお話(楠下 孝雄氏)
- ・「家庭の中でできるCO2削減」(奈良友の会)

鍋帽子を使った省エネ保温調理実習～鍋帽子ってこんなにすぐれもの～
「鍋帽子の効用と注意事項、講師による実演と参加者の実習」

●施設見学会の開催

フォーラム会員及び関係団体を対象とし、省エネルギーについて考える機会を設けた。

日 程 平成27年2月24日(火)

場 所

- ・ハグミュージアム(平成27年1月にオープンした、大阪ガスの食と住まいの情報発信を行うショールーム)
- ・株式会社ハーマンの工場(ビルトインコンロ、テーブルコンロ、食器乾燥機、浴室暖房乾燥機等の開発・製造販売を行っている)

参加者 19名

③エコライフ分科会

●漂着ゴミ エコツアー

昨年に続き今年度も「資源活用分科会」との共催で「成ヶ島エコツアー」を開催した。奈良盆地から大和川を下り海に達したごみが大阪湾奥に漂着している事実の把握と環境問題の実態・河川環境の浄化活動の大切さを実感した。

実施日程：平成27年3月15日(日)

参加人数：14名

●河川浄化の啓発活動

- ・生活排水の汚染負荷の軽減に向け、アクリルたわしの作成と啓発活動
- ・「大和川の日」市民のつどい（大阪）の方々と「葛城川流域で学ぼう バスツアー」に参加した。大和平野土地改良区で吉野川分水の歴史や意義について学んだあと金剛山東側の葛城川上流域の自然を見学視察した。（平成26年11月30日実施）

④資源活用分科会

●環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

3R推進月間である10月にごみゼロとレジ袋削減を目的に「レジ袋削減キャンペーン」を実施。マイバッグの持参及びレジ袋の削減を呼びかけ、啓発チラシとマイバッグの配布を行った。

日程：平成26年10月3日（金） 10時～12時

場所：関西スーパー奈良三条店（奈良市）

●エコ見学会（3回実施）

第1回 日程：平成26年 7月2日（水）

場所：吹田市資源リサイクルセンター（くるくるプラザ）（大阪府吹田市）

第2回 日程：平成26年11月13日（木）

場所：イオンモール大阪ドームシティ（大阪府大阪市）

大阪市環境局 舞洲工場（大阪府大阪市）

第3回 日程：平成27年 3月15日（日）

場所：成ヶ島（兵庫県洲本市）

●ごみと資源活用に関する学習会の開催

「新奈良県廃棄物処理計画について」

講師：奈良県くらし創造部景観・環境局 西井廃棄物対策課長

日程：平成27年 1月28日（水）

場所：奈良県環境政策課会議室

●修理屋リスト活用のための検討

奈良県内の修理屋リストを活用し、壊れた物品を修理し再利用を促進するための検討を行った。

●新奈良県廃棄物処理計画の推進（奈良県廃棄物対策課との協働）

●奈良市地球温暖化対策地域協議会（NEW）の3Rプロジェクトとの協働

⑤自然環境分科会

●自然環境セミナー

『やまと薬膳』で、新しいライフスタイルの発見！」

「食＝命を養うこと」であり、「食」は環境を摂取することである。「食」と「環境」を大切にすることを通じ、自ら「健康」となる食育の勧めなどを講演。

日程：平成26年9月14日（日）

講師：オオニシ 恭子 氏（やまと薬膳クッキングスタジオ「いってん」）

会場：當麻文化会館（葛城市）

参加者：3行政機関、21団体、参加者数99名

●自然体験教室

第1回「アウトドアクッキング&ネイチャーゲーム」

アウトドアクッキングや自然の中で遊ぶことを通じ、生物多様性、自然の仕組みやその大切さを学ぶ。

日 程：平成26年 8月19日（火）

場 所：奈良県立野外活動センター（奈良市吐山町）

参加者：65名

第2回「里山体験（ブルーベリー摘み）」

街路樹の落葉を肥料にして育ったブルーベリー摘みを体験することを通じ、自然の仕組みや大切さを学び、県民の環境保全の意識高揚を図った。

日 程：平成26年 9月14日（日）

場 所：木の子農場（天理市）

参加者：16名

第3回「稲刈り体験と棚田の自然学習会」

棚田百選にも選ばれた稲刈りの棚田で「稲刈り」を体験し、棚田における生物多様性を学びます。

日 程：平成26年11月3日（月）

場 所：棚田及び周辺施設（明日香村稲刈）

参加者：50名

●菜の花プロジェクトの推進

やまと菜の花ねっとと菜の花・橘だより（年2回）の編集・発行

やまと菜の花ねっとと各フィールド支援（プロジェクト報告・交流会の開催）

概要：統一ブランド菜種油「奈乃葉菜油」の試食会

自然環境セミナー『「やまと薬膳」で、新しいライフスタイルの発見！』を併催
（講師：オオニシ 恭子氏（やまと薬膳クッキングスタジオ「いってん」））

菜の花交流会（各フィールド事例発表・意見交換会）

自然環境セミナーと菜の花プロジェクトの報告・交流会

日 程：平成26年 9月14日（日）

場 所：當麻文化会館（葛城市）

参加者：99名

●やまと菜の花ねっと in 奈良フィールド

菜の花と橘で結ぶ「記紀万葉の道めぐり」ウオーキングエコツアー

日 程：平成26年11月1日（土）・2日（日）

場 所：薬師寺～平城京跡 護国神社～山の辺の道

（1日目）近鉄西ノ京駅→薬師寺→垂仁天皇陵→太極殿 夕方：奈良市で交流会

（2日目）護国神社→北永井フィールド→山の辺の道（天理市）→奈良市で会食

参加者：（1日目）ウオーキング19名、交流会28名

（2日目）北永井F 菜の花移植・芋掘り90名

山の辺の道ウオーキング13名